(第一種郵便物認可)　(日曜附録共)　昭和八年四月十六日　東京日日新聞　大阪毎日新聞　(日曜附録共)　(一)

漲河を挟んで對陣
支那軍頑強に抵抗
退却した宋哲元、萬福麟兩軍
增援を得て再び前進

【喜峰口四日發電通】喜峰口正面より逃走した支那軍一部は撤河橋で漲河を挟みわが軍と對峙し頑強に抵抗を續けてゐるが、漲河方面に退却した宋哲元、萬福麟兩軍は後方部隊の增援を得て再び前進を開始した模様である

中央軍が前線に增援
敵の主力永平に總退却
反將各派の代表が張家口で重要協議

【山海關十四日發電通】漲東方面の戰況不利のため何應欽は喜峰口、通州方面の中央軍を隨々前線に增援せしめつつある

關稅引下げ交渉の
機關を大統領に付與
ル氏近く議會に勸告

昭和十五年に
日本で萬國博開催
經費は二千五百萬圓

本州南方海上で
海軍大演習
觀艦式は横濱にて

砂糖消費稅の
新徵稅法に缺陷
議論沸騰を豫期さる

税務監督局長會議に於ても

東株に對し
斷乎たる處置か
一週間もかかつた

ドル價引下げに
ウ長官は反對

日貨の排斥を
濠洲で仄めかす
聲明書を發表して

メルボルンの英製造業者

機關車の引込み
不可能となる

東鐵東部線でも

阿部軍司令官
馬公を出發

一路京城へ

吳竹早苗歸る

赤十字總裁宮
晩餐を賜ふ
各地方長官に

イルズ孃
上海に著く
朝鮮を經由し東京へ

本州南方海上で
海軍大演習
觀艦式は横濱にて

全國の銀行
休業せん
二十七日の靖國神社大祭當日

汪精衛の勸說で
宋子文が出席か
世界經濟會議へ

宋子文承諾す

フランス豫算
赤字四十億
下院を通過す

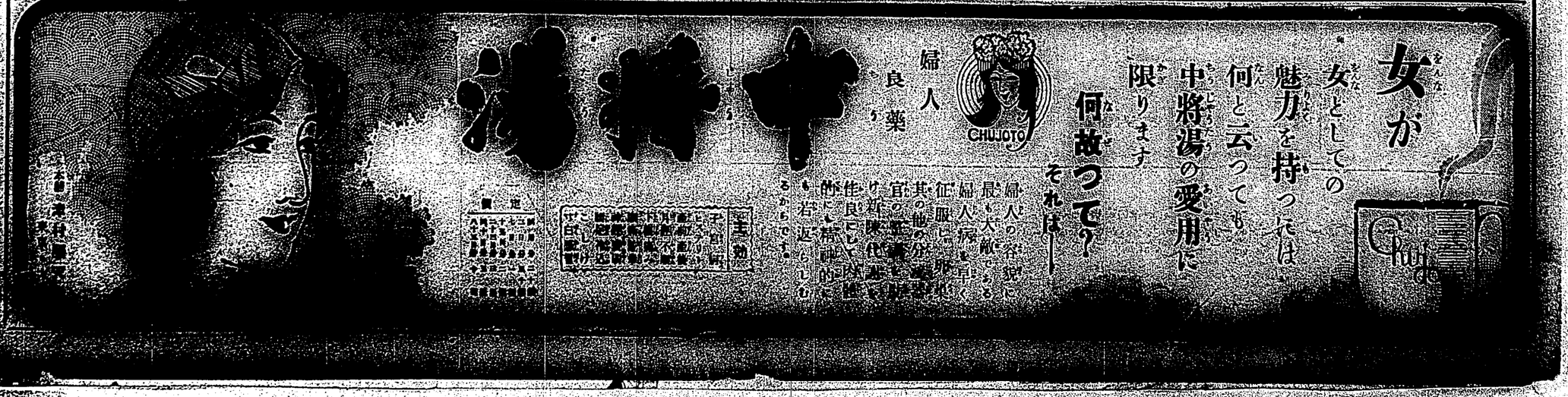
出生死亡數
統計局發表

陽炎は搖ぐ

(12)

露島譲次作

芳元正二畫



暑さに狂つたか トラック大荒れ

人を刎飛ばし、手車に衝突し 見事ひつくり返る

（ひつくり返つたトラック）

科學的な新詐欺

携帯電話機でニセ電報爲替 三十圓を郵便局から騙取す

劍潭寺の惡僧に 求刑より重い判決

四年の間に夥しい惡業

生んだ母親に 怨みの遺書

痣を悲觀して自殺

牝鷄、牡鷄に變ず

大學で研究材料に

大連汽船に對し 爭議の火蓋

日支船員交代要求から

死んだ兒を 知らすにおんぶ

保護を願ひに來て 愛々寮で初めて判明

海兵赤化公判 けふも續行

夕刻には判決言渡

小學讀本卷二一も 色刷になる

今秋から發賣使用

匙を投げて 鐵道が直營

ステーション・ホテル 精養軒の營業權を取消し

渥羅皇族 日本へ御留學

大阪帝大に入學されて 自計學を御專攻

刑務所が間借り

東京は何處も一杯 百餘名宇都宮に移さる

高雄團を招聘 奉納野球試合

廿九、卅日兩日圓山で

すが搖を堂.合氣の帛裂

會大道武たつ始て殿徳武らかふけ

商況（十五日）

米況

東京長期
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

東京短期
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

大阪期米
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

東京期米
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

神戸期米
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

株況

東京短期
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

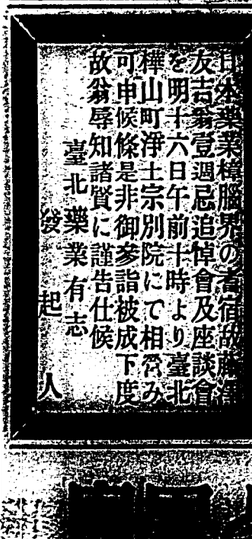
大阪短期
▲前場

限	寄	高	安	引
八月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
九月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
十二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
一月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
二月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
三月	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇

天氣概況（十五日）

本島は北部及中部は曇勝ちなるも共他は快晴となつて居ます

▲天氣豫報（十六日）
一區（北部）北東の疾風曇勝ち
二區（東部）北東の疾風強
三區（南部）北東の疾風、時々雷雨
四區（北部地方）東の和風曇



續殘月譜

(165)

志乃田廼司作
清水三重三畫

「わしの家で、版画を彫められて、二十三日の夜に、大田の中と下田へ行くと伺つしやるので、わしは、明日にされてはと、それつたが聞かれぬ。それでは途中、下田滞在の時には「隠者行脚部」を用てと伺つしやいと誰かに聞いた。そして、わしの邸に寄つて行つて貰ひますしたやら」

「それが農期か？」

「いいや、その翌日、金子さんだけ下田へ行き、二十七日の晩方、又二人で誘つて田伴けてつた。その夜は泊るとは来られなかつた。それで心配して居ると、下田滞在に留めて置いたから、明日の朝、くりな方が召連れて船頭中だと、なく私をつけるやに云ひ、それから、吉田先生のけ物、御影切を編めてしまつたのやや」

「他編村から、ふんどしをはやをにて居給へ行き、折角編に縁り込みながら、記憶中に小刀が流れしかも、それに手行ぎや大小刀が殺してあつたので、名主をたづねて自首された、と云ふが、さうかのう」

「その通り、あとで、メリケンの船員か。

「あの時年は悪い、許してやつて下さい」と泰雄へ伸び合つて下さつた時は、もう、江月へ暴風雨が

「さあ、家へ来て下さい」

村山名主邸、せつかに悩の跡を隠かした。

最近著の新刊

△帝国(五月號)△婦人公論(五月號)△婦人倶楽部(五月號)△婦人画報(五月號)△婦人之友(五月號)△婦人公論(四月號)△婦人倶楽部(四月號)△婦人之友(四月號)△婦人画報(四

臺灣日日新報

支那人民

歐洲英國製造業者 發聲明書排斥日貨

謂日貨競爭侵略其產業

十四日倫敦倫敦電。英國製造業者之總會日本品之競爭，乃侵略歐洲產業界。為確保歐洲固有之大市場，對全歐洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態，日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

英國對日壓迫政策 人氣不安諸株急落

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

英國對日壓迫政策 人氣不安諸株急落

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

日貨排斥日貨

謂日貨競爭侵略其產業

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

日貨排斥日貨

謂日貨競爭侵略其產業

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

航行權改訂

十四日倫敦電。開羅電。江右利江航行權改訂會議，合議地點，開國王張羅河。十二日午前十時開會。尚未決定。

占領臺頭營

中村部隊。十二日午後三時。山砲兵聯隊第四中隊，占領臺頭營。

赤化兵公判

海軍上等水兵熊谷岩三郎。赤化所染。二等水兵河田敏一。赤化所染。二名。昨日午前十時。開軍法會議公判。檢察官。

敵艦逼抵抗

臺灣軍司令部發表。十二日午前十時。敵艦逼抵抗。

英國對日壓迫政策 人氣不安諸株急落

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

航行權改訂

十四日倫敦電。開羅電。江右利江航行權改訂會議，合議地點，開國王張羅河。十二日午後三時。蘇俄士國容爾賓。簽行新約。

占領臺頭營

中村部隊。十二日午後三時。占領臺頭營。

赤化兵公判

海軍上等水兵熊谷岩三郎。赤化所染。二等水兵河田敏一。赤化所染。二名。昨日午前十時。開軍法會議公判。檢察官。

敵艦逼抵抗

臺灣軍司令部發表。十二日午前十時。敵艦逼抵抗。

稅制調查準備委員 十五日開初回會議

至緩十年度必實施

十五日東京電。財政大藏省內。決定設置「稅制調查準備委員會」。十五日午前十時。開第一回委員會。石合議因開會期未定。

稅制調查準備委員 十五日開初回會議

至緩十年度必實施

十五日東京電。財政大藏省內。決定設置「稅制調查準備委員會」。十五日午前十時。開第一回委員會。石合議因開會期未定。

海兵赤化事件公判 十五日晚判決

十五日橫須賀電。軍艦赤化事件公判不公開。十四日午後亦續行。惟對西氏和久郎。河田敏兩名審理事實。午後五時閉廷。十五日午前八時半開廷。審理三等水兵吉原喪治等。後行論告辯論。夕刻判決。

海兵赤化事件公判 十五日晚判決

十五日橫須賀電。軍艦赤化事件公判不公開。十四日午後亦續行。惟對西氏和久郎。河田敏兩名審理事實。午後五時閉廷。十五日午前八時半開廷。審理三等水兵吉原喪治等。後行論告辯論。夕刻判決。

東部線與西部同樣 機關車不得入聯邦

十四日紐約電。紐約國際鐵路聯絡會議，聯邦政府代表，同日以後，自北拉地斯加為獨可能抵抗。迫部隊與敵之對峙。

東部線與西部同樣 機關車不得入聯邦

十四日紐約電。紐約國際鐵路聯絡會議，聯邦政府代表，同日以後，自北拉地斯加為獨可能抵抗。迫部隊與敵之對峙。

英國對日壓迫政策 人氣不安諸株急落

十四日大阪電。日印通商條約屢來。打擊不少。一般已知。然其公程更一段悲觀的。據業界報告。印度政府對木邦品之預惠凡邦貨之輸入，將全面的驅逐。綿絲。綿布關稅以外。一般稅率。將為加昇。恰如輸入禁止同樣。對印輸出貿易。為重於美國之大市場。將來不安人氣增加。二面英國政府。對全滿洲之英國銀行及商事會社，祕命正確調查。已決定退去。著手整理。似此事態。日英外交上，有重大暗影。擬回國之總會長印度之帝國議會議員，為說明英國製造業者之現狀，定十四日午前十時，開第一回委員會。石合議因開會期未定。故為延期。

航行權改訂

十四日倫敦電。開羅電。江右利江航行權改訂會議，合議地點，開國王張羅河。十二日午後三時。蘇俄士國容爾賓。簽行新約。

占領臺頭營

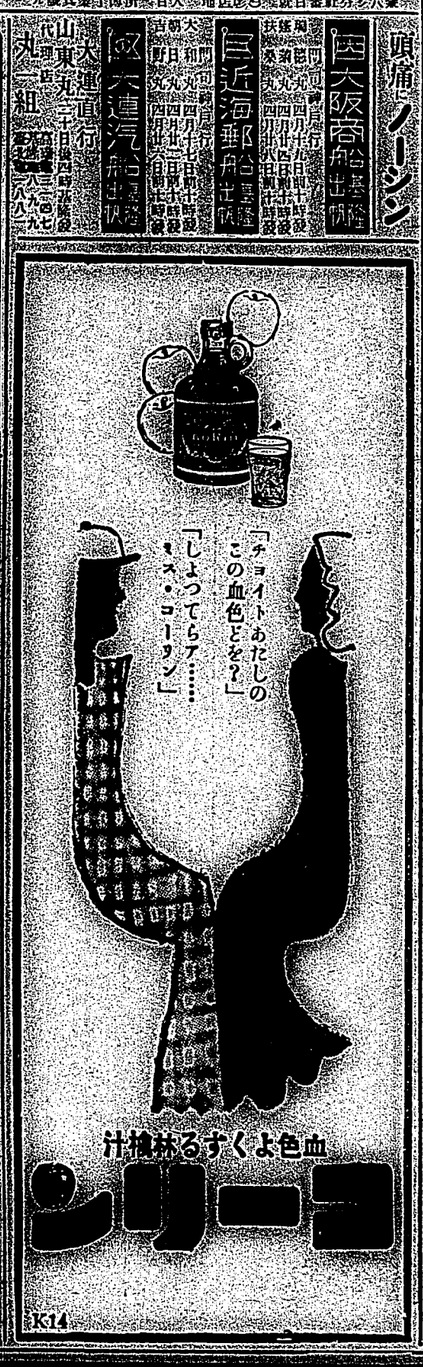
中村部隊。十二日午後三時。占領臺頭營。

赤化兵公判

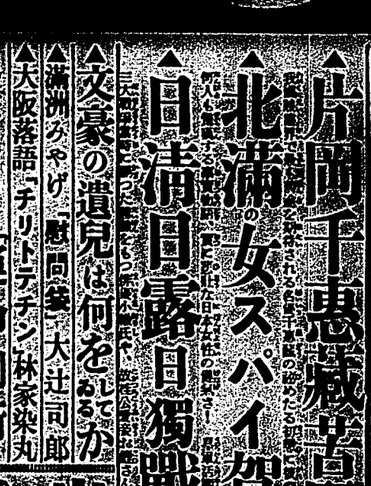
海軍上等水兵熊谷岩三郎。赤化所染。二等水兵河田敏一。赤化所染。二名。昨日午前十時。開軍法會議公判。檢察官。

敵艦逼抵抗

臺灣軍司令部發表。十二日午前十時。敵艦逼抵抗



今日も月も出の一番



天皇陛下御座馬

大評判

全國共鳴

新聞記事

▲熱河長城戰從軍記　特派記者
▲猛獸と共に四十年　ドリス・サーカス一座
▲大混亂の米國を見る　ハーゲンベック
▲日本の景氣はとうなる　大阪商船會社
▲世渡り祕訣百ケ條　男爵　安保清種
▲失業打開の道　男爵　矢野恒太
▲偉くなる生徒　前文部大臣　岡田良平
▲日支海戰快談　陸軍大將　南次郎
▲旅行と轉換氣分　逓信大臣　小泉又次郎
▲犯人捜査の鍵　（聞き込みの話）　小説代
▲身の上相談小說　（人生の岐路）　小説代
▲若葉髪　（心の波止場）　小説代
▲第三の陰　（犯罪發明者）　甲賀三郎
▲日本の戀人　（小現代）　三上於菟吉
▲片岡千恵藏苦闘物語　（記者に語る）
▲北滿の女スパイ賀川芳子　（記者に語る）
▲日清日露日獨戰の思ひ出　（記者に語る）
▲文豪の遺兒は何をしてゐるか　三人の記者
▲滿洲みやげ「獻同盤」　大辻司郎
▲大阪落語「チリトテチン」　林家染丸
▲漫畫トーキー「運命判斷」
▲銀幕の美女　顏と肢體　清方
▲漫畫爆笑隊　（二色刷漫畫）
▲近世大力傳　（鳴弦樓）
附錄共定價五十錢（全國書店にあり）　東京・新潮社

全國共鳴

新聞記事

大評判

臺灣今後の事業と財源

公債限度の擴張は適切なれ

（三）

石井全權が携行する
訓令案について熟議
歪められた日米關係を
調整するに絶好の機會

石井子
外相を訪問
受諾を正式回答

歐洲本位の軍縮案
海軍は全面的に反對
近く寺島軍務局長が
石井代表と會見說明

出張の形式で
米國に派遣
軍縮關係の將校を
陸軍からも數名

英米佛三巨頭の
會見は二日間
二十三日と二十四日
最も注目すべき期間

閣東軍に對し
勅語を賜ふ
眞崎參謀次長を
十五日召されて

米の武器禁輸案
下院で論戰
日本に壓力を加へんとする
目的だと喝破して

英首相
ロンドン發
米國に向ふ

宋子文代表は
十八日發渡米

阿部軍司令官
けふ馬公出發

海軍辭令

地方長官會議
五月初旬に
上京中の兩知事も
本月末迄には歸任

督府辭令

辭令

人事

植民地資源開發の
調査委員
拓相が昨日指名

太平洋學術會議に
平坂教授出席
十七日臺北發上京

滿洲國の鐵路
局長會議

臺南二中校長
更迭さる

二荒伯
臺東視察

湯淺宮相が
園公を訪問

岡田財務局長
二十四日歸任

思想對策
初委員會
首相から挨拶

敦圖鐵道
廿日開通式

新竹州の春余狀況

本間廳長歸廳

西藏の回教徒
青海軍と衝突

十一ケ國全部
から正式通告

一荒伯
臺東視察

ノーピール
素晴く旨ひ而して素適に滋養になる

ノーピールは
●外國ビールと何等劣りない滋養飲料です
●酒精分を絶對に含んで居りませんから酔ふ憂はありません
●御正式ビールそつくりですから酒を召さない方でも酒席の御相手が出來ます
●酒を召しあがる人酒を召さない方一家揃つて樂しく飲んで頂けます
●日本酒ウヰスキー其他洋酒を混じて飲めば旨いビールになります
●瓶容に容量に基非必要です

ヒゲタ印醤油
景品附賣出し
第一
品質

ヒゲタ印醤油醸造元
寫内容御用聞
發賣元　銚子醤油株式會社
特約店　一同

方法
一、區域　臺灣全島
一、期間　昭和八年四月一日より五月末日まで
（但し指定數量切れの場合は期間前締切）
一、御需要家景品
ヒゲタ印（十六立詰）一瓶毎に
美術グラス食器（三ツ組）一組宛附
ヒゲタ印（二立壜詰）一本毎に
美術グラス食器　一箇宛附

行旅病死人公告
元高雄州屏東郡屏東街大字屏東不詳ノ處ニ於テ行旅病死シタル不詳ノ男ノ遺留物ハ其ノ筋ノ指揮ニ依リ昭和八年四月十一日ヨリ同年五月十日迄ノ間屏東警察官吏派出所ニ於テ公衆ノ縱覽ニ供シ其ノ間ニ引取人ナキトキハ適當ノ處分ヲ爲スベキニ付此ノ旨公告ス
昭和八年四月十一日
屏東郡屏東街大字屏東不詳ノ處ニ於テ行旅病死シタル不詳ノ男ノ遺留物ハ其ノ筋ノ指揮ニ依リ昭和八年四月十一日ヨリ同年五月十日迄ノ間屏東警察官吏派出所ニ於テ公衆ノ縱覽ニ供シ其ノ間ニ引取人ナキトキハ適當ノ處分ヲ爲スベキニ付此ノ旨公告ス
昭和八年四月十一日
臺北市役所

店名變更
運動部改メ
國盃軒
辦慶
辦慶獨特の板場衆
美味しくそへ物付きの
辦慶の丼物
壽司は辦慶
うなぎは辦慶

在職ノ日露協會學校名ヲ『哈爾濱學院』ト改メタル
昭和八年四月一日
哈爾濱　高田富藏
定休日毎月十八日十九日
開化樓　喜樂榮億
宜蘭料理屋組合

本島北門の鎭鑰 宜蘭分屯中隊
兵舍の威容(上)營門(下)兵舍

新築成つた 宜蘭分屯中隊

けふ軍旗を奉迎して

【第二十五回記念式典を盛大に行ふ】

壯觀を豫想さるる

けふの一大分列式

宜蘭山岳地では十六日臺北の本隊から觀兵式及び餘興の順序左の如し

一、軍旗奉迎　十六日北華より分屯中隊祭庭において中隊將士を初め聯隊三部下在鄉軍人會員、宜蘭街內團林祭役、小學校、公學校、消防組青年團、駐在警官ら約三千名參會の上奉行す

二、祝賀會　午後零時半から公會堂において行ふ

三、祝宴　祝賀會終了後直に同所において

四、餘興　午後二時から宜蘭公園及び公會堂において武術、角力、軍人芝居、奇術、藝妓手踊等を行ふ

社會事業の機能を發揮

臺南州社會事業の調査に依れば昭和七年度に於ける臺南州下臺南市新化街豆街佳里庄頭水

南の方面委員

臺南 世話好きの 山崎キクさん

七年の長きに亙つて 困窮者の爲に奔走

臺南市方面委員名簿を繰つてみると人數しもがその一頁に綠町方面委員山崎キクといふ唯一つの女の氏名を見出して驚くとも奏南市在住者であつたならば

……◇……

最近臺南郡山町三の一六三に小じんまりした一軒家を構へてる來亡人山崎委員のお婆さんだなと肯くであらう、それ程山崎キクさんの名は臺南としてばかりでなく女性方面委員として一般に知れ渡つてゐる、大正十年に御主人山崎岩吉氏に別れて以來三十一歳の若さで未亡人となつたキクさんは

時折様々の噂迄ある程つた婦人がみえましてお祓を受けますが日來ぬ時なら出來る限りのことは致して參ります郎にお役所に報告しませんがこれは組織に來られた人の御希望で

……◇……

「御祓の仕振ですか、え、其間でも貰ひ度いとか、お役所から御聞もらつてゐるとか同業者間でかれこれ言ひますが何しろ忙しくても貰ひ度い私で右手に數珠左手に御祓を持つてしたら困つた人々のために御祓をしてゐるつもりです」と謙遜して居られる

……◇……

「主人が生前世の爲に困つてゐる人の爲に盡してゐたのを見習つて私も主人の後を繼いだのですが、主人は生前よく人に「一つない宜しくある相だ」と言つてゐましたが、私は「一つない、何だか物足りてゐる様で氣になるが、物の本には上には上があるから、これで滿足しなければならない」と言ひ聞かせてゐます

キクさんは臺南市西門町の生れで、臺南高等女學校を卒業後、臺南市役所に勤務してゐる時、山崎岩吉氏と結婚したのであるが、岩吉氏は臺南市役所の土木課長として令名があつたが、大正十年に病を得て病床に就くこと一年餘、遂に不歸の人となつたのである

キクさんは良人の病床にあつて看護に心を碎いてゐる時、良人の同僚や部下の人々が交代で看護に來てくれるのを見て、自分も將來良人の後を繼いで人の爲に盡したいと考へてゐたのであつた

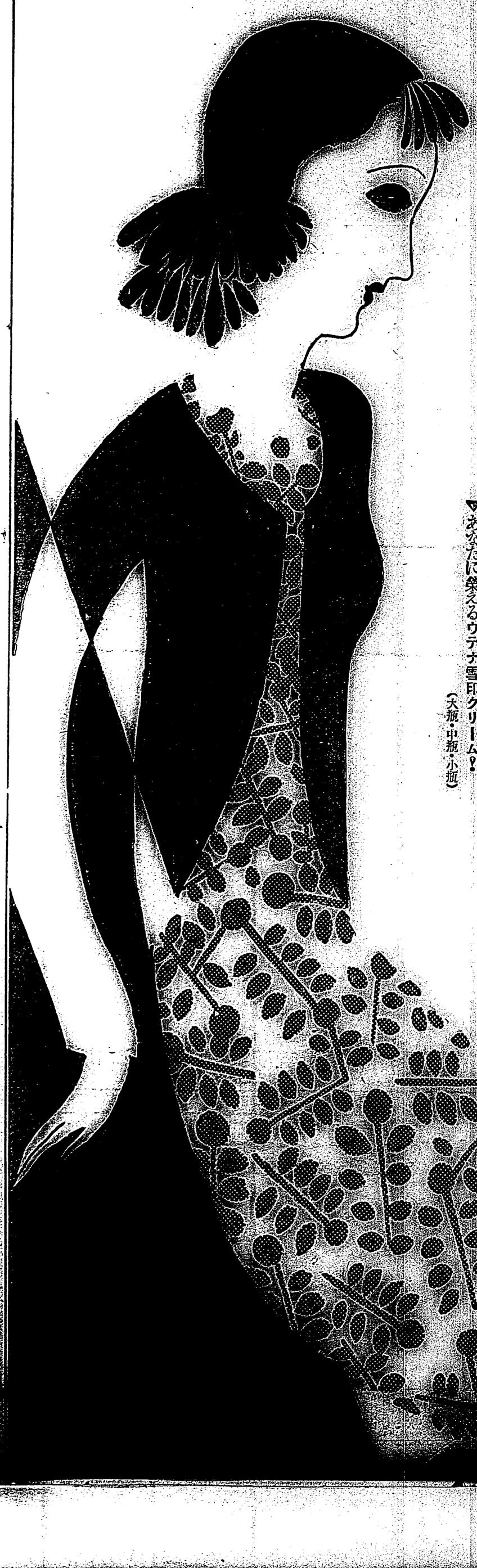
良人の死後、キクさんは良人の遺志を繼いで方面委員として一般に知れ渡つてゐたので、大正十年に臺南市方面委員名簿に登載されるや、同年十一月には早くも方面委員として活動を開始したのであつた

キクさんは方面委員として一般に知れ渡つてゐる

うテナクリーム

大懸賞！

一等　十日町　明石　五百反　贈呈！



懸賞課題

十日町明石五百反贈呈！　水谷八重子　好み越後本場　重ね

賞品

一等　水谷八重子撰　好み越後本場　十日町明石　五百名

二等　一等　〔粉白粉容器　ウテナコナパクト〕　水谷八重子著　舞臺の合間に　〔水谷八重子撰定　別染浴衣地〕　壹千名

三等　流行小曲集　壹萬名

ウテナの空函に秘められる
面白い懸賞！
素晴しい夏の福運！
解答は
お早く——

▽雪です。雪印です。
▽色白くなるウテナの雪印です。
▽ヒゲ剃りあとに、お化粧に。
▽春風の快い朗らかさ
▽あなたに笑えるウテナ雪印クリーム！

（大瓶・中瓶・小瓶）

東京本郷二丁目
久保吉商店

懸賞課題

一、〇〇〇〇ウテナ雪印クリーム
二、〇〇〇〇ウテナ水白粉
三、〇〇〇〇十日町明石

▼ウテナクリーム、ウテナ白粉、ウテナほゝ紅等ウテナ化粧品の一個函を開いて、その裏面に、例へば色白くなるウテナ雪印クリーム、色も香ひも一等のウテナ水白粉、夏は涼しい十日町明石といふやうに、〇〇〇のところへ、あなたの思ふ通りの文字を入れて下さい。▼字數は何字でも構ひません。他の用紙でも差支へありません。▼ウテナ本舗懸賞部あてにお送り下さい。▼解答には住所氏名を明記し開封で東京本郷區本郷二丁目ウテナ本舗懸賞部あてにお送り下さい。全國有名な化粧品店樂店でも受付けます。▼締切は昭和八年七月一日限り。▼當選の結果は昭和八年八月中東京、大阪朝日新聞、東京日々、大阪毎日の各新聞紙上で發表します。

臺・滿・鮮經濟座談會

東京貿易館に於て（其二）

△出席者
木村拓殖博士　東郷實氏
農務課長　林繁藏氏
財務課長　加藤三一郎氏
朝鮮銀行調査課長　中島一郎氏
貿易協會幹事　西山左内氏
東洋經濟新報社　塚本清治氏
大連商工會議所　大澤三四氏
其他東京在留外地關係者

大澤　今の朝鮮の農業の問題と云ふものは、これは朝鮮の方でも研究しなければならぬ問題でありますが、先づ米穀の問題に於ては、朝鮮の農業は、自作農と云ふ方面の數字に於ては、これは非常に殖えて居ります、併しながら、小作農と云ふ方面の數字に於ては、これは年々殖えて居ります、朝鮮の農業は、自作からの移民と小作からの移民とを比較して見ますと、小作からの移民の方が多いのであります、それに相當の金額をもつて生計の安定に充てる爲に、内地に渡つて來るのでありますが、先づ朝鮮の農業は、小作農が多いと云ふことは、これは非常に不安定なものであつて、相當の資金を腐らして居ります、從つて朝鮮の農業は、これは改善しなければならぬ問題であると思ひます、私は或る程度迄は、朝鮮の農業は、小作農が多いと云ふのは消化せられるものであると思ひます、朝鮮の米作を根據地として、日本として繁榮すると云ふ樣なものであります、朝鮮人と内地人が水田經營をするとか、朝鮮人が内地に來て水田經營をするとか、さうすると又日本の内地の農業との關係が如何なるかと云ふ問題にどんな影響して來るか、それは經濟統制の問題に關つて來るので、木村博士に御聽かしたり方が宜しいのではないかと思ひます

記者　朝鮮や滿洲の米等と同じになりませうか

大澤　滿洲の米は非常に質が良いのであります、朝鮮の米に劣らない程度の粘り氣があつて非常に良いのであります、今の御話は非常に關係が深いのであります、差支へがなければ方々に差支へない程度に於て御話を願ひたいのであります、朝鮮人は滿洲に於て米を作つて居ります、

スポーツ夜話

攻撃陣

幕開戦リーグ春の強力投手と運命律ゞ支配する一季制グーム

(中)　太田四州

太田四州氏は我が國野球の黎明時代からの大先輩で二十餘年間東部野球聯者界の總帥である。氏は「慶應野球」の生みの親であり、主將であり、同時に選手として第一者として活躍した力と腕の人である。「慶應」「慶應」の社會部長として總帥を握り「大田式」を編ひとうたものである。氏は現に「慶應」の監督として「慶應」の公認監督である。氏は現に「慶應」の監督として「慶應」の公認監督である。氏は現に「慶應」の監督として「慶應」の公認監督である。

◇有つ法政を成田武田の好打勢力潜む

◇希望に充ちた前後の十數に殘る手に汗握つた試合は法政の一勝であつた。四對二で抑された試合を九回裏に於て四人の危機打者と二死後から四點を取つて試合を覆へしたかと見えた逆轉振りは流石に勝者法政の強さを見せた。

◇許せぬ立教の山城、菊谷氣浦田

◇秋の首脳打者菊谷と、山城新主將の強者は立教自慢の攻撃兵であるこのトップの山城も打者共通の弱い打力と腕を持つ浦田小冠者も攻守なミートに秋の三位を爭補つた功者である。百獨創非内田に少しの隙かさが出れば立教の攻撃陣は沈黙、投手陣は立教の攻撃陣は沈黙、投手陣は立教の攻撃陣は沈黙、投手陣は

臺灣日日新報

北投に御微行の折の御寫眞

行啓を仰いで十年 聖德を欽慕し奉る

けふ全島の官衙學校では 御沙汰書の奉讀式を擧行

一世一代の御奉公 皆、身命を賭した

十年前を追憶して 田端局長謹話

特科隊もよいが 防空が一番大切

きのふ瑞穗丸基隆に入港

砲兵監畑中將語る

内臺電話の連絡 急げば來春は開通

寫眞電送もやりたい（香西氏談）

田中虎男君 きのふ凱旋

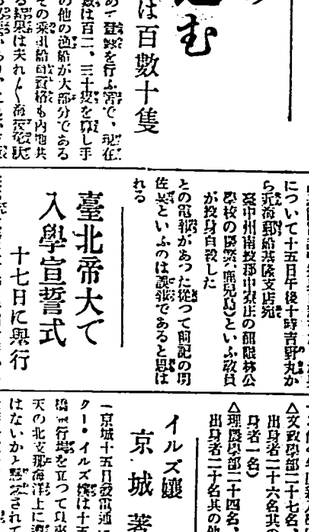
滿洲各地で轉戰

亭主と妾を 鎚通しで刺す

自分はカルモ自殺

既に二百貫の 金塊を密輸

一萬圓爭奪から發覺



きのふ來臺した砲兵監畑中將

凱旋した田中虎男君

廣瀨高橋兩代議士召喚さる

海事法實施の準備を進む

登錄船舶數は百數十隻

臺北帝大で 入學宣誓式

十七日に擧行

吉野丸船上から 投身自殺

基隆光尊寺内のものか

公學校教員 龍眼林公の慶繁氏

朝日丸の入港は 十七日夕方

潮戸內海で濃霧に襲はれ 門司著も遲れて

實科教育奬勵費 七校に交付

けふ行啓記念日に

御沙汰書の 奉讀式

臺北州で

早大拳闘選手 きのふ來臺

修學旅行と 拳闘普及のため

佐川受取の 二三警官

門司水上署で 打合せ

軟式野球 けふ三ケ所で

十五對八で 麗正勝つ

對一中野球戰

上埔附に 空巢狙ひ

暗夜を衝相 ほととぎす 二足の草鞋

全島 武道大會

柔道は臺南、劍道は臺北が優勢

卑南大圳の 起工調査

府土木課から二隊の調査隊

畑中將著北

十八日高雄へ

遞信省 きのふ來臺

寫眞電送もやりたい（香西氏談）

廣瀨高橋兩代 議士召喚さる

軟式野球 けふ三ケ所で

十五對八で 麗正勝つ

對一中野球戰

上埔附に 空巢狙ひ

暗夜を衝相 ほととぎす 二足の草鞋

漢文 臺灣日日新報

我世界經濟豫備商議
為日美關係調整好機

十五日東京電。六月十五日。倫敦發開世界經濟會議。華盛頓豫備商議。將文配共成否。英國首相。法國前首相被美。我政府亟親善。盛頓豫備商議。石非全權與羅大統領會談。滿洲事變來。日美關係。可藉此調整。為絕好時機。多大期待。我政府使石非全權携行之訓令案。日下正熟議中。政府堅持左記原則的主張。以副招請目的。

一、滿洲問題　我國不提言。但會議時。若涉及問題。則詳說公正所信。

二、軍縮問題　鑑於近邦有俄華兩國。日與濠洲國。有攻防共同關係之特殊事情。作特殊主張。固屬當然。

三、關稅問題　我稅制乃明治初年制定。甚為低率。故各國一率關稅降下等。為解以之。我國除設定互惠關稅以外。別無他策。

一、通商自由　輸入制限禁止之合力的緩和。

又我國特殊主張。其他銀價回復。通貨膨脹。資本移動等問題。與我國內事情調查。為國際的協調。及共同步加援助。

永平入夜猶大激戰
灤州市民惘々

十五日天津電。據塘沽所報。十四日永平大激戰。入夜猶未歇。殷々砲聲。聞於灤州市民。市民惘々動搖。

百六、百十六兩師
向永平總退却

十四日界休電。中村部隊猛擊。一百〇六。一百十六兩師主力。拾棄頭營逃走。向永平總退却中。

喜峰口通州中央軍
續續增援前線

十四日山海關電。灤東方面戰況不利。何應欽亦峰口通州方面中央軍。續々增援前線。

日反比例。僅約昨年百五十五萬圓。增加六十五萬圓。為二百二十萬圓。較第二億四千萬本。乃昨年之減少。至于兩切之列車。乃哈爾濱之向上也。

砂糖消費稅
新徵稅法缺陷甚多
不滿上局措置

十四日東京電。砂糖消費稅所關課稅方法改正。十五日臨時議會。提出審議。現用倉出課稅方法。所謂倉出時之實量檢定。大藏當局。頭之一掃世間疑惑方法。所謂倉出時之實量檢定。其實檢查取扱數量若干。而實現亦止低數。其間不踏易現行為。且製造時實實時之間。布時間的即際。欲有新搬出。此其施設。須以和當人員監督。徵稅技術上困難。關稅々務所方面。苦上局之措置。十七日所開稅務監督局長會議。此點論議沸騰。

本年度海軍大演習
內定本州南方海面

十五日東京電。山梨省八長。木年度海軍大演習。內定夏季在本州南方海面舉行。大元帥陛下御統裁。內定夏季在本州南方海面舉行。

東京刑務所滿員
百餘名移幽宇都宮

十五日東京電。昨年十月。共產黨檢舉以來。東京刑務所將近滿員。今四不得收容。十四日東京地方裁判所為視檢事正。與控所院三判事。次席檢事。近期山山合之雙方屬刑務所。此百四五十名於宇都宮刑務所。此次之通譯世相。各方面注視之更狄。由他局編取。卒被速捕。

華軍挾溪河
頑強抵抗

十四日立峰口電。自峰口正面進之中國軍一部。在灤河挾溪河。與我軍對峙。頑強抵抗。而退却。

携帶電話機
取滬金

十五日仙台電通特電。携帶於電柱。發現電話機。附於電柱。發現電報機。當取滬金。

主犯賈東京市下谷區山伏町五八目上住所不定渡邊隆（二四）。與其知人共謀。十三日午後一時。登仙台秋保而新林中電柱。安置電話機。個作仙台郵便局員。通知送電報為辭。十三日午後二時。往八幡町原。（昭三年新聞紙條例取消）

美國武器禁輸案
對日本乃欲加以壓力
下院論戰緊張

十五日華盛頓電。對大統領。欲附與武器輸出禁止權限之武器禁輸案。十四日提出下院。同案不特對日本。政府雖有此期明。而共和黨一部議員。通知大統領。決定十八日發渡美。乃通用聯盟規約十條及十六條。對日本欲加以壓力之目的而造成者。其論戰極為激也。

華府莫美法三巨頭
會見只一二日間

十四日華盛頓電。駐美法國大使克考認爾氏。十四日午後二時半。訪國務長官。頒法國代表當選。二十三日到華盛頓。二十九日歸國。英國首相麥克陶氏。十五日發倫敦。二十五日歸國。英美法三國巨頭。在華盛頓會合。乃僅二十三四日二日間。為今回豫備商議設可注目期間也。此二日間。

肥料雜穀
輸移入減
需給寬和

去三月中。北隆輸移入肥料雜穀。因同業組合。至二月入貨過剩。乃辭明輸入制限。為是比前月減少。即如豆粕。大豆。穀等。決定來十八日。午後一時。假醉月樓。開臨時總會。至四時十分閉會。

臺中米穀組合
可決豫算

臺中州米穀商同業組合。去十四日午後二時。開評議員會。二十一名全部出席。監督官廳。中野市屬臨席。吳組合長既辭職。推元副組長林振明氏為議長。種々協議結果。除加入臺灣產米協會一件。其他關於昭和八年度。經費豫算。原案可決。職員檢查員。宿舍料。及旅費支給等。略希望修改。一瀉千里可決。定來十八日。午後一時。

憤情婦私奔
刀傷其面

臺中州米穀商同業組合。去十四日午後二時。開評議員會。二十一名全部出席。監督官廳。中野市屬臨席。吳組合長既辭職。推元副組長林振明氏為議長。種々協議結果。除加入臺灣產米協會一件。其他關於昭和八年度。經費豫算。原案可決。職員檢查員。宿舍料。及旅費支給等。略希望修改。一瀉千里可決。定來十八日。午後一時。

臺南州下
兒童日實施

訂來五月五日。第四回兒

嗚雪令郎
內藤和行氏
墜落絕命

十五日東京電。十四日午後九時頃。銀座四丁目角二階有兩紳士。飲茶酒酣。欲降階下。一名失足跌落。起腦陸盤絕命。其人為麻布區笄町一五七內務省衛生技師內藤和行（四

時評

○

齋藤首相。有意改造內閣。藏何藥意見。即嘗諮內。藏何藥物。觀之英之禁輸武器。英之於印度舉動。有可彷彿而知者。

南州學童
不得入三千餘
現講究對策

臺南州下木年度新入學小公校兒童。達一萬七千五百名。以從來學級。及增加四十五學級。尚難全部收容。不得入者。約三千八百人。是等如何處理。

英國執聯盟之牛耳。聯盟調停之不濟。即英國之不能。咋今撤其在瑞領事館。而之中土。其存心何在。不言而喻。本邦對策如何。

○

逃難王族。決定留學大阪帝國大學。日遣邦交釜親回首談。國代表。在聯盟總會採決棄權。特別同情本邦。則今日之事。固所應有。全國民共歡迎之。

○

嘉義南門警所
近將完成

嘉義市南門町警察官吏派出所。自一月下旬。著手改築。並修繕保甲聯合事務所。現在州數州。語人如左。

就學希望者。決定全部收容。因種々關係。有非常斗六山地郡下。親察入學兒無理之處。除增配教員。當局頒為所苦。

一期蓬萊增二萬甲
插秧後中南部乏水

已述。年二十四通情。數日前。携手同赴斗六。築山麓作。漸趨於闢地。放眼望去。一片荒蕪。因中部方面。製糖工場之水量減少。不能百分之五十三。比諸去十四日午前六時半。通水中斷。十六時半。通水中斷。

青年側脚
金瓜石公學校

金瓜石公學校。有留學支那志願。實仁輝以外十七。新附金一百圓。傳實無條件。

基隆驛附近
本島人少年
被車輾死

十四日午後四時。十七分基隆驛着。宜蘭線。頂双溪發上行貨物列車。第五二八號。機關手泥谷四郎。年二十九。駛至距北基隆約二基羅地點。忽聞方右一木島人少年。欲橫車過去。致被輾死。北隆署接報。現正就檢視中。

臺南市大正町
傷人傷己者
決定精神病

既報臺南市大正町。吳呆頭部粉碎。兩手折去。目不忍睹。調查之後。判明為基隆瀧川町七一四番地瀧再長男羅樹格。年十六。現正就檢視中。

翰墨因緣

宜蘭仰山吟社本年度第三期月例會。十五日午後一時。開於本街西門登瀛閣。頭圓登瀛吟友。數名出席云。

茶前酒後

都中滿蒙高等學院。一回卒業生。有留學歸朝士。有學校教員。有海軍中佐。有過之無不及矣。

○

滿蒙方面。何期進出者。內地多於臺灣。然彼此有無共備。觀此一事。可知也。

○

島內所謂派東總關。當以保甲為首。此誠十分訓練地方自治制。自易擴充。唯願外勤監督警官。常常巡回。

○

近今未甚進步者。保民有賞。發官亦有賞。一不認真。一太干涉。臺中州保吳課。戒飭郡警察課。

送別問答

北港郡下。有留學支那。某青年。將赴北京。親友為之送別。問答如左。

問。君此次赴北京。有何目的。

答。無何目的。

問。君此次赴北京。有何目的。

答。無何目的。

問。君此次赴北京。有何目的。

答。無何目的